

2026年度  
一般社団法人シニア社会学会第25回大会

「老いて働く～高齢期に働くことの意味と意義～」

生産年齢人口が減少し、経済の回復が遅れている日本では、高齢になっても働かざるを得ない人が少なくありません。その一方で、日本人、とりわけ日本男性には、働くことが生きがいである人も多く、高齢者の就労率は先進諸国の中でも際立って高くなっています。

このシンポジウムでは、高齢者の就労の実態と課題を明らかにし、高齢期における多様な働き方の可能性をさぐりたい。高齢者就労が労働市場や経済に与える効果といったマクロな視点ではなく、働くことが個人の生活や意識にどのような効果をもたらすのかといったミクロな視点にフォーカスしたい。

- 1) 開催日：2026年6月13日（土）
- 2) 時間：大会13：00～16：40（12：00まで会員のための総会）
- 3) 開催方法：会場開催（オンライン併用）
- 4) 会場：早稲田大学戸山キャンパス（33号館 第1会議室）

- ・総合司会：柴本 淑子（理事）
- ・開会挨拶：袖井 孝子（会長）

《基調講演》

タイトル：「高齢期のワークキャリア充実のための意識と行動は？」

池口 武志（理事・一般社団法人定年後研究所 常務理事所長）

《パネルディスカッション》

司会：袖井 孝子（趣旨説明とパネリスト紹介）

- ★ 森山 智彦：「労働市場からの引退プロセス：法制度の観点から」  
（日本労働政策研究・研修機構 副主任研究員）
- ★ 藤田 徹：「シニアワーカーズコープの設立と新しい働き方としての協同労働の可能性」  
（労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団 代表理事）
- ★ 齊藤 紀子：「生きがい創出活動としての有償ボランティア」  
（千葉商科大学 人間社会学部教授）

☆コメンテーター：池口 武志

フロア討論

まとめ：袖井 孝子

- ・閉会挨拶：濱口 晴彦（副会長）
- ・懇親交流会：17：00～18：30（会場：サイゼリヤ 西早稲田店）

★大会参加費：1,000円（Peatix、振込、会場）学生無料

★懇親交流会：3,000円（人数確認のため事前にお申し込みください、会場払い）

★申込み方法と支払い方法は裏面をご覧ください。